

# まちの待野ファミリーの気になる『市町村合併』

留萌市内に住む待野さんファミリーは、まちの話題でおしゃべりするのが大好き。最近、「市町村合併」が話題になっているようです。

## はじめまして、待野ファミリーです！

<p>待野 由愛 (17)</p> <p>高校2年生。趣味は、音楽鑑賞と読書。インターネットでの情報収集が得意。</p>	<p>待野 未来 (40)</p> <p>専業主婦。趣味は、ママさんバレーとお友達と国内旅行をすること。</p>	<p>待野 為男 (45)</p> <p>市内の会社に勤めるサラリーマン。趣味は、町内会の活動に参加すること。</p>
<p>待野 タマ (5)</p> <p>待野家のペット。ファミリーの談話にピリッと辛口なコメントをします。</p>	<p>待野 コト (62)</p> <p>為男さんの母。趣味は、家庭菜園とガーデニング。朝の散歩が日課。</p>	<p>待野 為三 (64)</p> <p>為男さんの父。土曜日には、地域の子どもたちに昔ながらの遊びを教えている。</p>

## 歴史は繰り返される 明治、昭和そして平成の市町村合併

**為男** 母さん、最近「合併」って言葉をよく耳にするよな。未来 ええ、市町村合併のことだよ。でも、なんだかピンとこないのよね。

**為男** たえば、どんなところがピンとこないんだ？

**未来** そうねえ、まず市町村合併がどういうものなのか、ってことね。

**為男** それは、2つ以上の市町村がいつしよになつてひとつのまちを創りましょう、ってことだろう。

**為三** おぬしは、あまいのう。

**為男** なんだよ、おやじ。

**為三** 合併は、そんなに面白いもんじゃない。

**未来** どういうことですか？

**為三** 合併によつて、自分たちのまちがどう変わっていくのか、自分たちの生活がどう変わっていくのか……。

ひとつのまちをつくるって簡単に言っても、そこに住んでいる者にとっては大変なことなんじゃ。

**為男** でも、まちが変わつても、俺たちの生活パターンは変わらないだろう？

**為三** あまうい！ 合併は、言わば結婚のようなもの。違う環境で育つてきたものがひとつなるんじゃから簡単にやいかん。おぬしらも心当たりがあるじゃろ？

**為男・未来** ……はい。

**為三** 未来さんは、現在の市町村体制が、いつごろ確立されたのか知つとるか？

**未来** うくん、わかりません。

**為三** それは、「昭和の大合併」と呼ばれる昭和30年前後のことなんじゃ。当時、一万あった市町村が、この合併を通して約3分の1の

— シリーズ —

みんなで考えなくちゃ！  
～これからのるもいのこと～

## ■全国の市町村数の変遷

年月	市	町	村	計	備考
M21	—	(71,314)		71,314	
M22	39	(15,820)		15,859	市制町村制施行
T11	91	1,242	10,982	12,315	
S28. 10月	286	1,966	7,616	9,868	町村合併促進法施行
S31. 4月	495	1,870	2,303	4,668	新市町村建設促進法施行
S40. 4月	560	2,005	827	3,392	合併特例に関する法律施行
S50. 4月	643	1,974	640	3,257	特例に関する法律一部改正
S60. 4月	651	2,001	601	3,253	特例に関する法律一部改正
H 7. 4月	663	1,994	577	3,234	特例に関する法律一部改正
H11. 4月	671	1,990	568	3,229	地方分権推進関係法律一部施行
H14. 4月	675	1,981	562	3,218	

(資料：総務省)

3千6百ほどになったんじゃよ。

**為男** ずいぶんと昔の話だな。

**為三** 「昭和の大合併」から約50年が過ぎたわけじゃが、おぬし、当時から現在にかけて、何が大きく変わったと思う？

**為男** まず、電話やテレビが家にあるのが当たり前になったことだろ。最近じゃ、携帯電話やインターネットといった通信や情報収集の

手段が増えたよな。未来 交通手段も変わったと思うわ。道路は整備されたし、各家庭に自家用車一台つていうのが当たり前になったわね。

**為男** 車があることで、行動範囲が広がったよな。買い物やレジャーなんかに重宝してるよ。

**為三** 確かに、高度情報化社会と言われるほど「情報技術」は飛躍的に進歩したな。

交通網の整備や自家用車の普及で生活圏が拡大して、となりまちとの垣根が薄れているのも事実じゃな。

**為男** でも、一方では少子高齢化の問題や廃棄物処理やごみ焼却で発生するダイオキシンの問題など、新たな社会問題も生まれているんだよな。

**未来** こういう問題って、ひとつのまちだけでは解決しづらいことよな。

**為男** 部分的には近くのまちと協力しているけどな。

**為三** これだけめぐるしく社会が変化している中でも、市町村体制は昔と変わっていないのじゃから、社会の移り変わりに対応できずに制度疲労を起しているのよ、当然と言えば当然のことじゃな。

**為男** でも結局は、国や市町村の財政悪化が理由なんだから。広報誌でもよく特集をしているのじゃないか。

**未来** いろいろな対策をしているみたいね。でも決定打がないのよな。

**為男** それじゃあ、市町村合併がその決定打なのか？

**為三** いいや、「合併」自体が、財政問題やまちづくりの秘策にはならん。

**未来** じゃあ、なんで今、市町村合併なんですか？

**為三** これまでにも時代の節目に市町村合併が行われていたんじゃ。明治時代の到来とともに市制・町村制が導入されたときには「明治の大合併」が、戦後の地方自治確立のときには「昭和の大合併」があったんじゃよ。

**為男** それじゃ、今回の「平成の大合併」の目的は？

**為三** 地方分権時代を迎えて、「住民本意のまちづくり」を実現するための地方行政の構造改革と言うわけじゃな。

**未来** 合併して、最近出てきたものじゃないのね。

**為三** そういうことじゃ。

**為男** もっと市町村合併のことを知りたくなってきたぞ。

**未来** そうね、私たちが市町村合併を正しく理解するための情報がほしいわ。

**為三** 具体的にどんな情報が欲しいんじゃ。

**為男** 俺たちにとって一番知りたいことは、「住民サービス」「住民負担」のことだな。

**未来** そのまえに、留萌が合併に適したまちかどうか、全国と北海道の合併の状況を知らりたいわ。

■次回は、「全国と北海道の合併の状況編」を掲載します。

## タマのひとりごと

合併って、結婚に似ているのニャ。相手を見つけてお付き合いが始まる。そして今までのことや将来の夢を話し合つて、お互いのことを知り、時間をかけて理解していく。その結果、お互いの気持ちがあつたつになつたとき、心あたりはめでたく結ばれるんだニャ。

……でも、結婚後に理想と現実のギャップを感じるんだろつニャ。合併も結婚も、あせらず、じっくりつてことかニャ。

●明治の大合併  
明治21年から22年にかけて、教育、徴税、土木、救済、戸籍の事務処理に見合った規模として約3百5百戸を標準規模とした合併が進められた。その結果、全国の市町村数は約5分の1になった。

●昭和の大合併  
昭和28年から36年にかけて、戦後、新制中学校の設置、社会福祉などの事務処理ができる自治体を目指し、約8千人を標準とした合併が進められ、市町村数はほぼ3分の1になった。